

慈明院寺報十月号

塔婆供養成満の御礼

慈明院の聖天縁起

しょうてんえんぎ

写真のお堂は聖天堂といい、歡喜天（別名を大聖歡喜天・聖天と呼ぶ）をおまつりしている。この聖天様という仏様は「七代の福を一代で取る」と伝えられる程、強い力で人々の願いをかなえてくれるという。

慈明院の聖天様は、お寺を開いたばかりの昭和五十三年、宮脇平八郎という総代さんがお寺に寄進してくれた仏様である。宮脇さん曰く「明海さん（先代の住職）のお師匠さんである安武泰応僧正から、商売の守り神として授けてもらつた。おかげで材木を扱う店まで持てたが、年齢の事もあるので粗末になつたら申し訳ない。お寺でおまつりしてくれませんか？」そこで父である先代住職・明海が仏様を引き受けて、お寺におまつりするようになつた。



約十年前に亡くなつた父曰く「聖天様ができるようになつた。ただし必要な時にできるようになつた。ただし必要な時に必要なものが、必要なだけ出てくる。必要なものは出てこない。本当に怖い仏様だ。」

来る 令和六年十一月三日（日曜日）文化の日
午前十一時より

『聖天堂』（丸い円形の御堂）に鎮座している大聖歡喜天（通称・聖天様）をお祀りする法会です。住職が風呂敷護摩というご祈願を行い、今年最後の厄祓い、慈明院の締めくくりの法会です。どなたでもご参拝できます。

どうぞお参り下さいませ。（昼食と聖天様の好物・大根をお接待致します）

父が生前によく言つていた「必要なものと欲しいものは違う。」という教えは、案外聖天様が授けてくれた智恵なのかもしれない。今年で聖天堂が新調されて十年目の節目である。末永くお寺や檀信徒の守り本尊として、福を授けて下さいますように。

住職 合掌

慈明院（〒八一三一福岡市早良区大字西二三四一-二〇）
TEL（〇九二）八〇四一四五七〇 FAX（〇九二）八〇四一四六〇五
住職・吉住大慈 携帯電話〇九〇一（五二八一）一七四九四

去る九月二十二日（秋分の日）、当院本堂におきまして塔婆供養をお勤めさせて頂きました。
塔婆供養の申し込みを頂きました皆様に篤く御礼申し上げます。またご参拝頂きました皆様、誠に有難うございました。

ご供養させて頂いた塔婆は、納骨堂横の『供養堂』で来年のお施餓鬼まで約一年間、安置奉納致します。
どうぞご来寺の際はお参り下さいませ。

合掌

聖天様 斷ち物祈願法会のご案内

